

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

徳島県産の黒毛和種雌牛を活用した加工食品の開発・製造・販売

徳島県産の黒毛和種雌牛を活用し、総菜(ハンバーグ等)、おつまみ(ビーフジャーキー風おつまみ等)の開発・製造・販売を行う。

➤ 連携体

農林漁業者

藤岡 康博(肉用牛生産業)

徳島県産黒毛和種雌牛の安定供給を行う。

中小企業者

(有)ミートショップふじおか(食肉小売業)

総菜、おつまみの開発・製造と自社店舗や既存販路先等を活用した販売を行う。

サポート機関等

徳島県商工会連合会

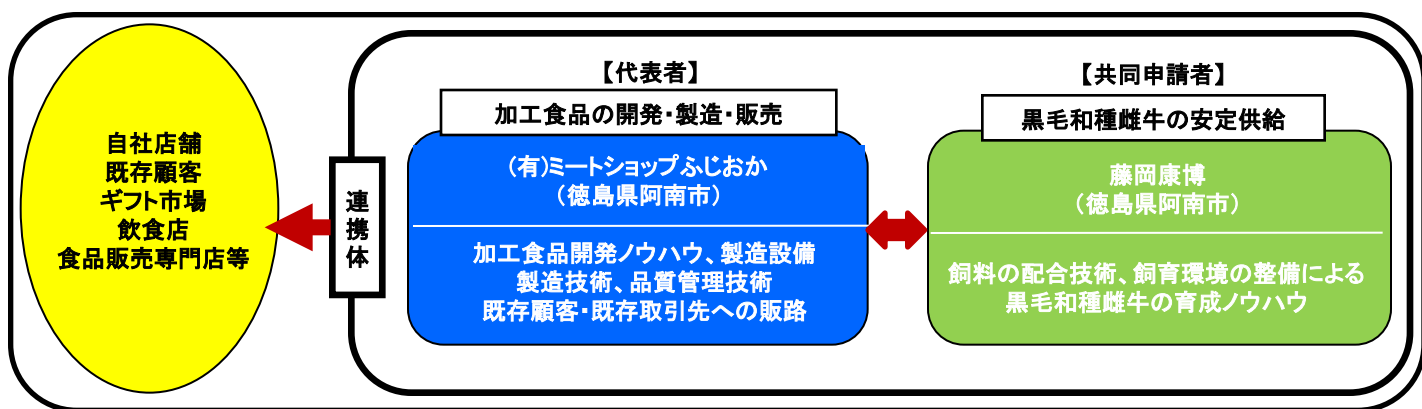
➤ 連携の経緯

(有)ミートショップふじおかが藤岡康博に対して、リニューアルを予定している同社のホームページで取り扱うギフト商材及び店舗顧客に対する新商品として、黒毛和種雌牛をベースとした惣菜類・おつまみ類の商品開発の提案を行った。藤岡康博は黒毛和種雌牛の飼育能力に余力があったことから、連携して商品開発に取り組むことで、双方の生産性及び収益の向上が可能となると考えたことから、今回の連携に至った。



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

(有)ミートショップふじおかは、今回の商品開発のために新たに導入したスチームコンベクションオープン等を使用し、食感や肉の柔らかさを保つと共に、冷蔵商品と冷凍商品での商品化に取り組む。藤岡康博は肉質改善の為に、大麦の搾り粕を飼料に配合するという取組みを試験的に実施しているが、「肉の旨みが増した」という顧客の意見が得られている。本事業では牛の健康状態や生育状況に応じて、大麦の搾り粕の配合比率を変更するなど、知見者のアドバイスを得ながら実証を重ね本格的に導入していく。また、肉の柔らかさ等にもこだわり最適な熟成期間を設定する。



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で750万円の売上高増加、安定的な収益確保による経営安定

原料供給により安定的な収益確保が図られるなど、経営安定化が期待される。

中小企業者

5年で3,000万円の売上高増加、収益性の改善

総菜、おつまみの開発・製造・販売により売上の増加と収益性の改善が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：有限会社ミートショップふじおか

T E L : 0885-37-2065

E - m a i l : unitama@nmt.ne.jp

所在地：徳島県阿南市那賀川町島尻521-1

F A X : 0885-37-2066

ホームページ：http://www.2983.net